「ひきこもり」の生活世界から 私と私の身の回りに起こっていることを考える



ご自身の「ひきこもり」の経験より、その当時の気持ちや日常生活、 家族や周囲の人たちとの関係、また、「ひきこもり」後の生活など、 さまざまにお話しいただきます。講話終了後は、参加者の皆さんと 岡本圭太さんとの交流会を開催いたします。

(令和元年に続き、上越では2回目の開催となります。)

講 岡本圭太さん (ひきこもり経験者)

^訓 社会福祉士、精神保健福祉士

【プロフィール】 1974 年生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。大学時代の就職活動の失敗を契機に、25 歳までの約3年間、社会から距離を置いた生活を送る。20 代後半は病院のデイケアや、ひきこもり当事者・経験者が参加する自助グループ等に参加し、少しずつ社会参加の経験を重ねる。30歳で就職。支援団体職員、若者向けの就労相談施設で相談員の職に就きながら、各地の行政機関や親の会、学校等でひきこもりに関する講演をおこなう。併せて、ひきこもり等に関する執筆活動を展開。神奈川県内でひきこもり支援をする NPO 団体の月刊通信に寄せた文章を収録した、「ひきこもりからの生きなおし」シリーズの小冊子を計4冊刊行している。

(「ひきこもり時給 2,000円(2023)」著書プロフィールより)

日 時 : 令和6年7 月27 日 (土) 13 時 ~ 16 時

会場: 上越市市民プラザ 和室 A

定 員 : 40名(申込順 受付開始:7月5日(金))

参加費 : 無料

保 育 : 無料 定員7人(申込順 対象:6か月~就学前 7月18日(木)までに申込)

<企画・運営団体の紹介>

「自然な出産と母乳育児を考える会」では、さまざまなテーマをきっかけとしながら、参加された皆さんと一緒にいのちに向き合うワークを開催しています。子どもの育ちに関すること、性被害にあうということ、女性自身が自らの身を守るための護身術など、さまざまな話題を取りあげ講座を開催しています。ぜひ、皆さんと同じ場所に集い、一緒に考える機会となることを願っています。

<申込み・問合せ>**ウィズじょうえつ**

(上越市男女共同参画推進センター)

〒943-0821

上越市土橋 2554 上越市市民プラザ 2 階 TEL/025-527-3624 FAX/025-522-8240

E-mail/d-sankaku@city.joetsu.lg.jp 受付時間:平日 8:30~17:15 **回波訛回** ②



┃ ┃市ホームページ ┃からの申込はこ ┃ ┃ちらから FAX:025-522-8240

受付は 7/5(金)から

期日前の申込はご遠慮ください

上越市男女共同参画推進センター講座 7月27日(土)「ひきこもり」の生活世界から 私と私の身の回りに起こっていることを考える

参加申込書

- ◆ 参加ご希望の方は、必要事項を市ホームページ、電話、FAX、メール、郵送のいずれかでお申し込みください。申込受付は7月5日(金)からです。
- ◆ お申し込みは「1人につき 1 申込」でお願いします。
- ◆ 定員については申込順となります。定員を超えた場合は、お断りの ご連絡をさせていただきます。

市ホームページ **し**からの申込は **た**こちらから





ふりがな					電話番号(日中連絡が取れる番号)		
氏 名					FAX 番号		
住所							
保育を 希望する場合	お子さんの お 名 前	ふりがな			<保育に関する備考>		
		年齢(歳	カ月)・忄	生別()	
	お子さんの お 名 前	ふりがな					
		年齢(歳	カ月)・ケ	性別()	

※個人情報の利用目的…申込書に記入いただく個人情報は、受講者名簿の作成、必要な場合の連絡以外には 使用しません。

保育ルームについて(無料)

・対 象:6か月~就学前・定 員:7人(申込順)・申込締切:7月18日(木)

保育希望の方へは保育連絡票を送付しますので、 「郵便番号」「住所」を必ずご記入ください。

欠席連絡について

都合が悪くなり欠席する場合、また保育が不要になった場合は、当センターまでご連絡ください(電話 025-527-3624)。

電話:平日 8:30~17:15 土曜 9:00~17:00 ※土曜は、男女共同参画推進センターはお休みです。 女性相談の相談員にお伝えください。